

# コモンズ30+しずぎんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式



## 基準価額の推移

2014年12月29日 ~ 2020年8月31日



※「分配金込基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%(消費税込)です。



## 運用実績

2020年8月31日時点

### 基準価額

13,221 円

(前月末比)

+969 円 (7.91%)

### 純資産総額

8.2 億円

(前月末比)

+0.5 億円 (6.75%)

### 騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	7.91%
3ヵ月	7.10%
6ヵ月	12.25%
1年	16.39%
3年	10.33%
5年	28.31%
10年	-
設定来	32.21%

### 分配金(1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2015年12月	0円
2016年12月	0円
2017年12月	0円
2018年12月	0円
2019年12月	0円
設定来合計	0円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※分配実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



## ポートフォリオの構成比

種別	比率
コモンス30ファンドマザー	92.6
静岡銀行株式	7.5
現金等・その他	▲0.2
構成銘柄数	32社

※2020年8月31日時点



## ポートフォリオの状況

### 業種別比率

機械	20.7%
化学	18.8%
電気機器	13.5%
サービス業	10.6%
輸送用機器	6.9%
陸運業	3.8%
医薬品	3.7%
卸売業	3.7%
金属製品	3.7%
食料品	3.5%
小売業	3.3%
建設業	2.9%
繊維製品	1.2%
その他	3.7%

### 未来コンセプト別比率

精密テクノロジー	14.3%
生活ソリューション	14.3%
新素材	13.8%
ウェルネス	13.7%
快適空間	10.9%
未来移動体	6.9%
ライフサイクル	6.8%
資源・エネルギー	6.5%
地球開発	6.1%
社会インフラ	3.0%
その他	3.7%

## 組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.8%
2 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.8%
3 ヤマトHD	生活ソリューション	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ	3.8%
4 SMC	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップ	3.7%
5 エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステーキホルダー経営	3.7%
6 クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与	3.7%
7 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	3.7%
8 マキタ	快適空間	環境、安全、安心に優れ、世界のプロに選ばれる	3.7%
9 リンナイ	快適空間	「熱」を通じて「快適な暮らし」を提供	3.7%
10 シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.6%

※2020年8月31日時点

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。  
※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。  
※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



## 運用状況

### ◎運用レビュー

8月のファンドの月間リターンは+7.91%の上昇となりました。

### ◎運用責任者メッセージ (コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

8月の内外株式市場は、米国S&P500とナスダック指数がともに史上最高値を更新するなど堅調でした。新型コロナウイルスのワクチン開発への期待の高まりに加え、各国の4～6月期の企業決算が全体的には大きく落ち込みはしましたが市場予想よりは悪くはなかったこと、加えて、米国FRBの金融緩和の長期化観測も株式市場の上昇につながりました。国内株式市場は、28日午後に安倍首相の辞任が報じられてショック安となりましたが、月末には戻り基調となり、TOPIX（東証一部株価指数）は3ヵ月ぶりの上昇となりました。投資先31銘柄中26銘柄が値上がり、5銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+8.17%、日経平均株価は+6.59%の上昇でした。

コモンズ30マザーファンドの株式組入比率は高位を維持し96.3%となっています。個別銘柄では米国の著名投資家ウォーレン・バフェット氏が日本の大手商社5社を購入したと報じられこともあり、丸紅+31.88%、三菱商事+18.54%の上昇となるなど10%を超えて上昇した銘柄が14銘柄に上りました。

さて、今月の投資委員会で10年以上調査をしてきたX社を新たにマザーファンドに組み入れることを決定し投資を始めました。具体的な社名や投資理由などは他の銘柄と同程度の組入比率になった月のレポートでご説明いたします。しばらくお待ちいただければ幸いです。新しい銘柄も加わった当ファンドをどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

最高運用責任者 伊井 哲朗

### 投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、上野武昭、末山仁、原嶋亮介/○は最高運用責任者

組入比率と組入銘柄については、マザーファンドについての記載となります。



## 新規組入投資先

8月は新規組入銘柄が1銘柄ありましたが、一定の組入比率に達しましたらご紹介させていただきます。



## 今月のピック！

### ◎ (5947) リンナイ

リンナイの2021年3月期第1四半期決算は、前年同期比で売上高が7.2%減、営業利益が6.2%減となりました。

同社の場合、海外グループ会社の会計期間が3ヵ月ずれていることから、当期は日本については4～6月の業績ですが、中国は1～3月の業績ということで、主要な事業を展開する2つの国の経済の落ち込みが最も厳しかった最悪期の数字であることを考えると、業績へのダメージを最小限で抑えることができ、底堅さを感じさせる決算であったという印象です。

日本では自動調理機能付きのガスコンロや食器洗い乾燥機などが、巣籠もりによって在宅時間が増加した影響もあって堅調に推移したこと、中国では店頭での販売は大きく落ち込んだものの、ECチャネルによる販売が強いことがそれぞれ下支えになりました。この、中国におけるECでの販売は、同社にとって今後の大きな成長ドライバーになると期待していることから、引き続き注目していきます。

アナリスト 原嶋 亮介

### ◎ (6869) シスメックス

8月はシスメックスの株価が13.85%上昇しました。

8月5日に開催された、電話会議形式による第1四半期決算説明会で、第1四半期の業績は想定よりも上ブレしたことや、新型コロナウイルスによるマイナスの影響は第1四半期で概ね底打ちし、第3四半期以降は本来の増収路線に回帰する見通しであることが示されたこと等が、買い安心感につながったようです。

また、8月11日にシスメックスと川崎重工との折半出資合弁会社であるメディカロイド社が、8月7日に厚生労働省から、**国産初**となる手術支援ロボットの製造販売承認を取得したと発表しました。製品名は「hinotori」と名付けられ、漫画家であり医師免許を持つ手塚治虫氏が生涯を通じて描き続けた「火の鳥」から採用したとのこと。

まずは、日本市場にて泌尿器科を対象に早期の市場導入を目指し、海外は各国の許認可取得後に順次販売していく予定です。メディカロイド社は、「hinotori」の販売を中心に2030年度には売上高1000億円の目標を掲げています。

シニア・アナリスト 末山 仁

### ◎ (3382) セブン&アイ・HD

セブン&アイHDは、8月初旬、米国子会社の7-Eleven,Incによる、米石油精製会社マラソン・ペトロリアムのコンビニエンスストア併設型ガソリンスタンド部門「スピードウェイ」の買収を発表しました。

買収額は約2.2兆円。7-Eleven,Incは、スピードウェイの3900店舗を獲得することで、米国では約1万3000店の店舗網となりコンビニトップの地位をより強固なものにできます。今後の商品戦略では、ホットフードやサンドウィッチなど強みを持つフレッシュフードの取り組みを強化します。セブン&アイHDの連結営業利益は2021年2月期の会社計画で3220億円です。国内のコンビニ市場が成熟期に入るなか、同社の成長を牽引するのは米国を中心とする海外コンビニ事業とみられます。海外コンビニ事業の今期の営業利益計画は758億円で連結の2割強を占めます。今回の「スピードウェイ」の買収により、2024年度に連結営業利益1000億円の押上効果を見込みます。中長期的な企業価値向上が注目されます。

シニア・アナリスト 上野 武昭



## こどもトラスト

8月22日（土）金沢青年会議所さんの主催で「こどもトラストセミナー・おかねの教室」を開催しました。東京-金沢をつないでの大人数リモート授業でした。

当日参加して下さったのは約20名の元気な小学生とその保護者の方々、総勢37名です。



金沢と東京をオンラインでつなぎました！



親子ワークの様子

オンラインでのおかねの教室も回数を重ねずいぶん慣れてきたとはいえ、今回のように約40名が着席した教室と画像&音声をつないで双方向にやり取りしながら進めるスタイルは初の試みでした。

金沢青年会議所の皆様の念入りな準備と万全な配信サポート体制の甲斐あって、大成功だったと思います。

今回金沢で参加して下さった皆さんと取り組んだのは「おかねはありがとうのしるし」と「おかねの4つの使い方」というふたつのワークです。ワークを通じておかねを上手に使えるかっこいい人になることを目指します。

参加した保護者の方からは

**「普段何気なく使っているお金ですが、親子で話し合う機会はなかったので、良い機会になりました。」**

**「とても子供に理解しやすい内容でした。大人としても、今まで考えたことのない、お金の使い方の区分など、勉強になることがありました。」**

など新たな発見が多くあったというご感想をいただきました。

また、参加したこどもたちからも

**「相手がよろこびながら、自分の収入を増やすにはどうすればよいのかと思った。」**

**「みんながお金をためこんでしまうと、世の中がまわらなくなってしまうので、お店で使ったりして、みんなが困ることのない世の中になると良いなと思いました！」**

というおとな顔負けの感想はじめ、楽しかった、もっと知りたいという声がありました。

午前中に金沢でリアル登壇した渋澤もブログに当セミナーについてご紹介していますので是非お読みください。

[https://park.common30.jp/2020/08/blog-post\\_24.html](https://park.common30.jp/2020/08/blog-post_24.html)

今回、遠隔での大人数リモート授業にチャレンジして新しいスタイルの可能性も見えてきました。

これからもより多くのこどもたちにおかねの教室を届けられるよう継続していきたいと思います。

マーケティング部 横山 玲子



### 【晩夏の株高】

皆さん、こんにちは

コモンズ投信 伊井です。

8月はお盆があり、終戦記念日がありと日頃とは違った想いに馳せる時期でもあると思います。今年はコロナ禍ということもあり、例年とは違いなんとなくモヤモヤ感もあると思いますが、歴史を振り返り、未来を想うことは大切なことではないかと思えます。

未来と言えば、株式市場は未来を映し出す鏡の一つ。その株式市場は、この暑さとともに好調でした。日経平均株価は6月上旬以来の23,000円を超えてきました。この夏、米国ではS&P500とナスダック指数がともに史上最高値を更新しています。先般、企業の4～6月期の決算発表が出揃い、企業の業績は昨年の同時期に比べると全体的に大きく落ち込みました。

そんな中での株高に違和感のある方も少なくないと思いますが、実は、これだけ落ち込んだ企業業績でも企業調査をしている多くのアナリストなど市場関係者の予測よりも良い結果となっています。つまり市場関係者は、かなり悲観的な予想をしていた部分があるのですが、実際は思ったほど悪くない、逆にむしろ良い企業も出てきているのです。

さて、当ファンドも8月末、年初来で+0.30%とプラスのリターンになっています。同期間、TOPIX配当込（東証一部株価指数）は▲4.66%、日経平均株価は▲2.18%と主要株価指数がまだマイナス圏の中です。その意味では、当ファンドはコロナ禍を乗り越えたとも言えます。

個別に組み入れ企業をみると、SMC、ダイキン工業、東京エレクトロン、ユニ・チャーム（銘柄コード順）の4社は、7月から8月の間に上場来高値を更新しているのです。コロナ禍で、気持ちも沈むこともあると思いますが、この株高は未来をリードする企業が頑張っている証でもあります。当社の運用チームはじめ全スタッフもコロナ禍で頑張っています。

引き続き、当ファンドにご期待ください！一日も早いコロナの終息を願っています。

代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗





## 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	
静銀ティーム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第10号	○			



## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくご申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

### 基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動およびカントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



## その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部戻りに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%（消費税込）が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.265%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。





## お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2014年12月29日
	信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。）
	決算日	原則として毎年12月18日（休業日のときは、翌営業日を決算日とします。）
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



## ご注意事項

- ・本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ・このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



## 関係法人

### 委託会社

コモンズ投信株式会社  
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先

- コールセンター（受付時間/平日 午前10時～午後4時）03-3221-8730
- ウェブサイト <https://www.common30.jp/>